

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2015年3月17日から2025年3月7日までです。	
運用方針	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、主として、米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	米国の取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回、3月、6月、9月および12月の各月の9日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版)

米国バイオ&テクノロジー株オープン

第19期（決算日 2019年12月9日）

第20期（決算日 2020年3月9日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「米国バイオ&テクノロジー株オープン」は、2020年3月9日に第20期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第19期～第20期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	(参考指数)	期騰落率			
11期(2017年12月11日)	円 10,035	円 650	% 6.9	ポイント 301,342.98	% 12.9	% 93.7	% -	百万円 2,412
12期(2018年3月9日)	10,041	550	5.5	292,330.27	△ 3.0	93.1	-	2,482
13期(2018年6月11日)	10,018	550	5.2	304,053.67	4.0	93.5	-	2,501
14期(2018年9月10日)	10,025	500	5.1	318,555.46	4.8	84.8	-	3,402
15期(2018年12月10日)	9,126	0	△9.0	296,274.16	△ 7.0	90.7	-	13,150
16期(2019年3月11日)	9,709	0	6.4	304,343.62	2.7	91.3	-	16,476
17期(2019年6月10日)	9,698	0	△0.1	311,814.86	2.5	92.4	-	14,208
18期(2019年9月9日)	9,723	0	0.3	318,573.03	2.2	93.0	-	12,226
19期(2019年12月9日)	10,020	300	6.1	341,645.83	7.2	91.9	-	9,705
20期(2020年3月9日)	9,400	0	△6.2	303,211.46	△11.2	86.6	-	6,924

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

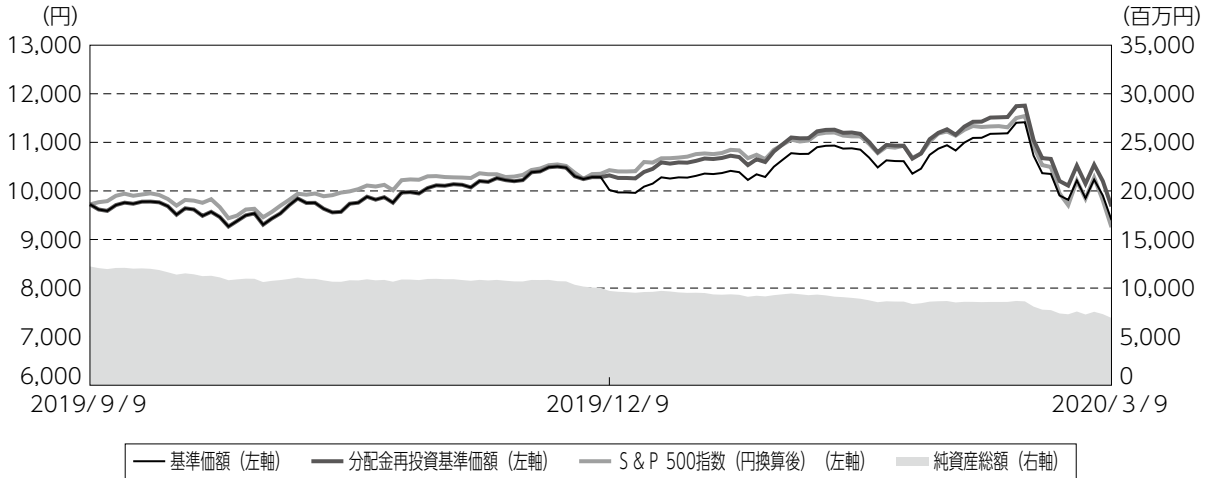
決算期	年 月 日	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第19期	(期首) 2019年9月9日	円 9,723	% -	ポイント 318,573.03	% -	% 93.0	% -
	9月末	9,487	△2.4	319,636.38	0.3	91.6	-
	10月末	9,871	1.5	331,732.32	4.1	92.4	-
	11月末	10,501	8.0	345,511.70	8.5	92.1	-
	(期末) 2019年12月9日	10,320	6.1	341,645.83	7.2	91.9	-
第20期	(期首) 2019年12月9日	10,020	-	341,645.83	-	91.9	-
	12月末	10,386	3.7	354,976.59	3.9	92.9	-
	2020年1月末	10,612	5.9	358,115.96	4.8	93.3	-
	2月末	9,907	△1.1	325,965.71	△ 4.6	90.7	-
	(期末) 2020年3月9日	9,400	△6.2	303,211.46	△11.2	86.6	-

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2019年9月10日～2020年3月9日)



第19期首：9,723円

第20期末：9,400円 (既払分配金 (税引前)：300円)

騰落率：△0.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首 (2019年9月9日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・5G (第5世代移動通信システム) 関連への投資拡大が予想される中、高成長が見込まれたソフトウェア・サービス株や情報技術サービス株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・医療機器や医療管理システムに関わる企業の株価上昇がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、APPLE INCやSERVICENOW INC、DEXCOM INCなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・株価バリュエーション面の割高感が高まった半導体関連株やインターネット・サービス株の下落がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、XILINX INCやCISCO SYSTEMS INC、BOOKING HOLDINGS INCなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場で、米ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2019年9月10日～2020年3月9日)

米国株式市場は、2019年9月上旬から10月上旬にかけては、欧米において景気減速懸念が強まったことに加え、サウジアラビアの石油施設が攻撃を受けたことから地政学リスクが高まる一方、米国における利下げの実施が下支えとなり、もみ合う展開となりました。その後、10月中旬から2020年1月中旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退する中、世界的に金融緩和が行われるとの期待から上昇しました。1月中旬から3月上旬にかけては、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感が中国国外においても急速に強まったことを受けて、下落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年9月10日～2020年3月9日)

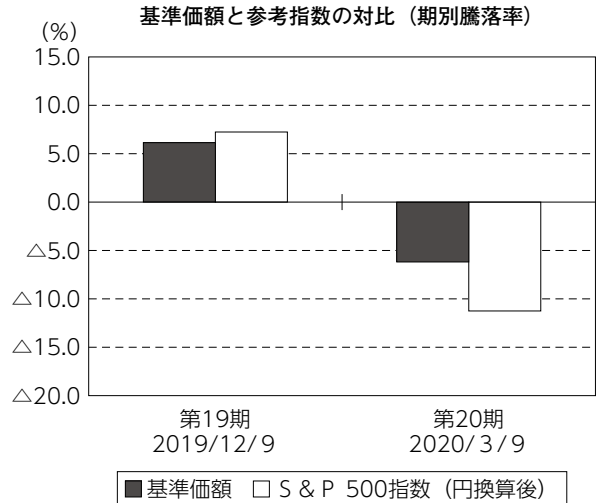
当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジーなどの各分野の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。また、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドから、投資候補銘柄に関する投資助言を受けます。

運用につきましては、テクノロジー関連株については、業績見通しの上方修正の動きが停滞傾向にあるソフトウェア・サービス株のウェイトを引き下げました。バイオ関連株については、薬価下落圧力が残ると考えて大型のバイオ医薬品株のウェイトを低めに抑制する一方、イノベーションによる新薬開発を背景に業績の拡大が見込まれる中小型のバイオ医薬品株のウェイトを段階的に引き上げる対応をとりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年9月10日～2020年3月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としていたS & P 500指数（円換算後）を4.4%上回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数（円換算後）です。

分配金

(2019年9月10日～2020年3月9日)

当ファンドは、年4回、3月、6月、9月および12月の各月の9日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当作成期の分配につきましては、第19期に1万口当たり300円（税引前）、第20期は見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第19期	第20期
	2019年9月10日～ 2019年12月9日	2019年12月10日～ 2020年3月9日
当期分配金	300	—
(対基準価額比率)	2.907%	—%
当期の収益	291	—
当期の収益以外	8	—
翌期繰越分配対象額	300	300

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大が中国以外でも進むとの懸念から、短期的には不安定な値動きが予想されます。しかし、中国政府による景気刺激策や米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和など、世界的に新型コロナウイルスによる経済への悪影響を軽減するための政策が実施されると見込まれることから、景気悪化が長期化するリスクは限定的であると想定します。

(運用方針)

<米国バイオ&テクノロジー株オープン>

主要な投資対象である「米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド」の組入れを高位に維持して運用する方針です。

○米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株に関しては、5G関連への投資拡大から恩恵を受ける半導体株やソフトウェア株を中心とするポートフォリオを維持する方針です。バイオ関連株については、業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス株中心のポートフォリオを維持しながら、遺伝子治療や細胞治療においてイノベーション能力の高い中小型のバイオ医薬品株の銘柄分散を図る方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年9月10日～2020年3月9日)

項 目	第19期～第20期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	91 (55) (33) (3)	0.903 (0.547) (0.328) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	4 (4)	0.038 (0.038)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	2 (1) (1) (0)	0.019 (0.012) (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	97	0.962	
作成期間中の平均基準価額は、10,127円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

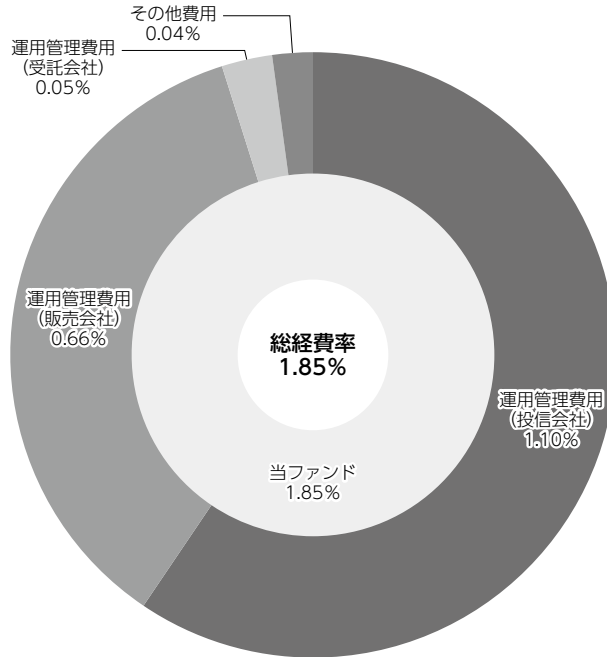
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.85%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月10日～2020年3月9日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 19 期 ～ 第 20 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	千口 395,029	千円 550,000	千口 4,045,112	千円 6,070,304

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年9月10日～2020年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 19 期 ～ 第 20 期
	米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド
(a) 当 作 成 期 中 の 株 式 売 買 金 額	8,294,857千円
(b) 当 作 成 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8,922,232千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.92

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月10日～2020年3月9日)

利害関係人との取引状況

<米国バイオ&テクノロジー株オープン>
該当事項はございません。

<米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド>

区 分	第 19 期 ～ 第 20 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 1,279	百万円 208	% 16.3	百万円 7,015	百万円 2,209	% 31.5

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 19 期 ~ 第 20 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	3,672千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	1,200千円
(B) / (A)	32.7%

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2020年3月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第 18 期 末	第 20 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	千口 8,515,458	千口 4,865,375	千円 6,774,062

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月9日現在)

項 目	第 20 期 末	
	評 価 額	比 率
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド	千円 6,774,062	% 96.9
コール・ローン等、その他	216,683	3.1
投資信託財産総額	6,990,745	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国バイオ&テクノロジー株マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産(6,116,517千円)の投資信託財産総額(6,774,171千円)に対する比率は90.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=102.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第19期末	第20期末
	2019年12月9日現在	2020年3月9日現在
	円	円
(A) 資産	10,152,014,467	6,990,745,728
コール・ローン等	724,284,701	216,683,611
米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド(評価額)	9,427,729,766	6,774,062,117
(B) 負債	446,980,507	66,020,728
未払収益分配金	290,583,964	—
未払解約金	106,532,414	25,800,393
未払信託報酬	49,500,803	39,926,834
未払利息	148	335
その他未払費用	363,178	293,166
(C) 純資産総額(A-B)	9,705,033,960	6,924,725,000
元本	9,686,132,160	7,366,365,916
次期繰越損益金	18,901,800	△ 441,640,916
(D) 受益権総口数	9,686,132,160口	7,366,365,916口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,020円	9,400円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第20期441,640,916円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第19期1,0020円、第20期0,9400円です。

(注) 当ファンドの第19期首元本額は12,574,471,586円、第19～20期中追加設定元本額は463,448,275円、第19～20期中一部解約元本額は5,671,553,945円です。

○損益の状況

項 目	第19期	第20期
	2019年9月10日～ 2019年12月9日	2019年12月10日～ 2020年3月9日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 15,695	△ 11,063
受取利息	488	162
支払利息	△ 16,183	△ 11,225
(B) 有価証券売買損益	621,204,226	△429,566,282
売買益	713,416,076	145,515,696
売買損	△ 92,211,850	△575,081,978
(C) 信託報酬等	△ 49,866,591	△ 40,222,211
(D) 当期損益金(A+B+C)	571,321,940	△469,799,556
(E) 前期繰越損益金	△ 12,919,655	198,236,124
(F) 追加信託差損益金	△248,916,521	△170,077,484
(配当等相当額)	(23,196,370)	(23,166,447)
(売買損益相当額)	(△272,112,891)	(△193,243,931)
(G) 計(D+E+F)	309,485,764	△441,640,916
(H) 収益分配金	△290,583,964	0
次期繰越損益金(G+H)	18,901,800	△441,640,916
追加信託差損益金	△248,916,521	△170,077,484
(配当等相当額)	(23,306,453)	(23,247,737)
(売買損益相当額)	(△272,222,974)	(△193,325,221)
分配準備積立金	267,818,321	198,236,124
繰越損益金	-	△469,799,556

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第19期	第20期
(a) 配当等収益(費用控除後)	13,429,807円	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	507,366,749円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	23,306,453円	23,247,737円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	37,605,729円	198,236,124円
分配対象収益(a+b+c+d)	581,708,738円	221,483,861円
分配対象収益(1万口当たり)	600円	300円
分配金額	290,583,964円	0円
分配金額(1万口当たり)	300円	0円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第19期	第20期
1 万口当たり分配金 (税引前)	300円	0円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。	
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店	

<お知らせ>

該当事項はございません。

米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

第5期 運用状況のご報告

決算日：2020年3月9日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の取引所上場株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株式先物比率	純資産総額
	騰落率	中率	(参考指数)	騰落率			
(設定日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2015年3月17日	10,000	—	252,718.90	—	—	—	4,727
1期(2016年3月9日)	7,972	△20.3	222,646.96	△11.9	96.2	—	5,495
2期(2017年3月9日)	10,318	29.4	270,797.51	21.6	95.8	—	3,337
3期(2018年3月9日)	12,644	22.5	292,330.27	8.0	97.6	—	2,366
4期(2019年3月11日)	13,825	9.3	304,343.62	4.1	97.0	—	15,506
5期(2020年3月9日)	13,923	0.7	303,211.46	△0.4	88.5	—	6,774

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P 500指数 (円換算後) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P 500指数 (円換算後) は、当該日前営業日の現地終値に為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて円三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

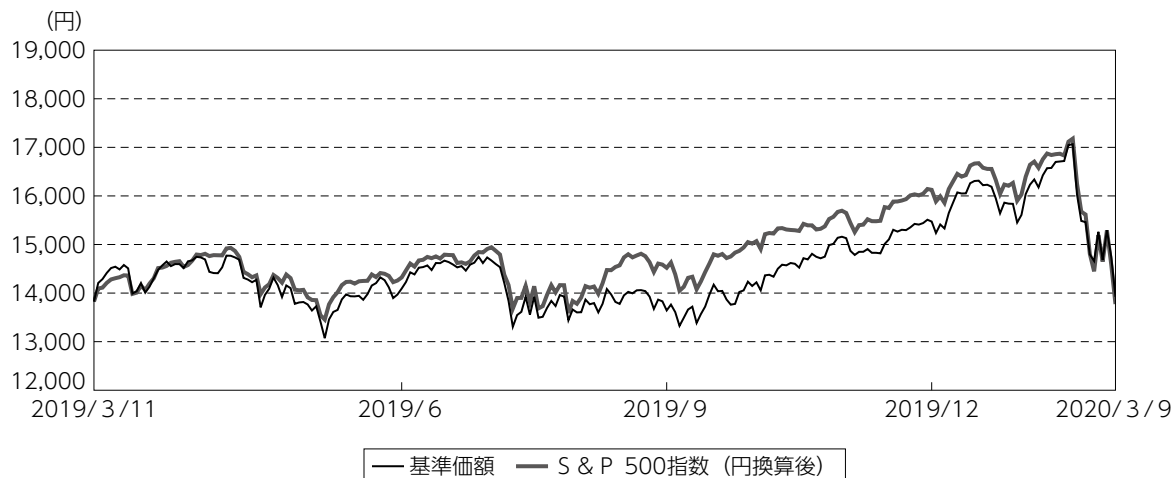
年月日	基準価額		S&P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2019年3月11日	13,825	—	304,343.62	—	97.0	—
3月末	14,132	2.2	312,485.69	2.7	95.5	—
4月末	14,734	6.6	327,292.11	7.5	96.6	—
5月末	13,728	△0.7	304,989.73	0.2	95.4	—
6月末	14,093	1.9	315,277.13	3.6	97.9	—
7月末	14,598	5.6	327,351.88	7.6	95.4	—
8月末	13,866	0.3	311,350.79	2.3	94.8	—
9月末	13,643	△1.3	319,636.38	5.0	92.5	—
10月末	14,221	2.9	331,732.32	9.0	93.2	—
11月末	15,160	9.7	345,511.70	13.5	93.0	—
12月末	15,472	11.9	354,976.59	16.6	93.8	—
2020年1月末	15,837	14.6	358,115.96	17.7	94.0	—
2月末	14,795	7.0	325,965.71	7.1	91.5	—
(期末)						
2020年3月9日	13,923	0.7	303,211.46	△0.4	88.5	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年3月12日～2020年3月9日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2019年3月11日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 5 G (第5世代移動通信システム) 関連への投資拡大が予想される中、高成長が見込まれたソフトウェア・サービス株や情報技術サービス株の上昇がプラスに寄与しました。
- ・ 個別銘柄では、APPLE INCやVISA INC、SERVICENOW INCなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ 株価バリュエーション面の割高感が高まった半導体関連株やバイオ医薬品株の下落がマイナスに影響しました。
- ・ 個別銘柄では、XILINX INCやCISCO SYSTEMS INC、ALEXION PHARMACEUTICALS INCなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・ 為替市場で、米ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2019年3月12日～2020年3月9日)

米国株式市場は、2019年3月上旬から10月上旬にかけては、トランプ米大統領が中国に対して制裁関税の発動を示唆するなど貿易摩擦懸念の高まりから5月や8月に下落する局面が見られたものの、金融緩和策が世界的に導入されるとの期待が下支えとなり、もみ合う展開となりました。その後、10月中旬から2020年1月中旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退する中、世界的に金融緩和が行われるとの期待から上昇しました。1月中旬から2月下旬にかけては、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大への警戒感が中国国外においても急速に強まったことから、下落する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年3月12日～2020年3月9日)

当ファンドは、主として米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジーなどの各分野の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資を行います。また、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドから、投資候補銘柄に関する投資助言を受けます。

運用につきましては、2019年3月から8月にかけては、テクノロジー関連株については5G関連の投資増加が業績改善につながると判断してソフトウェア株や半導体株を中心に銘柄選別を強化しました。バイオ関連株については、薬価下落圧力が残ると考えてバイオ医薬品株のウェイトを低める一方、業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス株のウェイトを引き上げました。9月から期末にかけては、テクノロジー関連株については、業績見通しの上方修正の動きが停滞傾向にあるソフトウェア・サービス株のウェイトを引き下げました。バイオ関連株については、イノベーションによる新薬開発を背景に業績の拡大が見込まれる中小型のバイオ医薬品株のウェイトを段階的に引き上げる対応をとりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年3月12日～2020年3月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P 500指数（円換算後）の騰落率を1.1%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大が中国以外でも進むとの懸念から、短期的には不安定な値動きが予想されます。しかし、中国政府による景気刺激策や米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和など、世界的に新型コロナウイルスによる経済への悪影響を軽減するための政策が実施されると見込まれることから、景気悪化が長期化するリスクは限定的であると想定します。

(運用方針)

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。テクノロジー関連株に関しては、5G関連への投資拡大から恩恵を受ける半導体株やソフトウェア株を中心とするポートフォリオを維持する方針です。バイオ関連株については、業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス株中心のポートフォリオを維持しながら、遺伝子治療や細胞治療においてイノベーション能力の高い中小型のバイオ医薬品株の銘柄分散を図る方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年3月12日～2020年3月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 9 (9)	% 0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.020 (0.020) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	12	0.081	
期中の平均基準価額は、14,523円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月12日～2020年3月9日)

株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国 アメリカ	百株 3,182	千米ドル 27,711	百株 9,865	千米ドル 116,539

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年3月12日～2020年3月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	15,747,735千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	11,030,048千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.42

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月12日～2020年3月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株 式	百万円 3,030	百万円 522	% 17.2	百万円 12,716	百万円 3,826	% 30.1

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	6,934千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	1,977千円
(B) / (A)	28.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2020年3月9日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
BECTON DICKINSON AND CO	—	10	239	24,392	ヘルスケア機器・サービス
MASTERCARD INC - A	—	40	1,148	117,111	ソフトウェア・サービス
RED HAT INC	20	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE.COM INC	240	80	1,312	133,902	ソフトウェア・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	80	300	30,684	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	470	160	2,949	300,905	ソフトウェア・サービス
ALLIANCE DATA SYSTEMS CORP	60	—	—	—	ソフトウェア・サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	175	35	993	101,351	ヘルスケア機器・サービス
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	—	60	745	76,085	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	—	65	964	98,418	ヘルスケア機器・サービス
SERVICENOW INC	170	70	2,220	226,531	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	120	15	264	26,956	ソフトウェア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	400	130	1,901	193,946	ヘルスケア機器・サービス
ZENDESK INC	250	75	536	54,741	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	260	60	993	101,381	ソフトウェア・サービス
NEW RELIC INC	205	—	—	—	ソフトウェア・サービス
QIAGEN N. V.	550	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PURE STORAGE INC - CLASS A	200	100	150	15,383	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ACTIVISION BLIZZARD INC	80	25	149	15,293	メディア・娯楽
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	335	60	551	56,297	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMAZON.COM INC	28	5	950	96,965	小売
AMGEN INC	180	55	1,158	118,186	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLIED MATERIALS INC	300	140	809	82,532	半導体・半導体製造装置
BAIDU INC - SPON ADR	70	—	—	—	メディア・娯楽
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	540	—	—	—	半導体・半導体製造装置

米国バイオ&テクノロジー株マザーファンド

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ELECTRONIC ARTS INC	80	10	107	10,983	メディア・娯楽
FACEBOOK INC-CLASS A	180	130	2,354	240,148	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	65	30	3,887	396,535	メディア・娯楽
ILLUMINA INC	180	55	1,509	153,964	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	740	290	698	71,265	半導体・半導体製造装置
QUALCOMM INC	—	180	1,394	142,248	半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	13	4	644	65,779	小売
TEXAS INSTRUMENTS INC	120	90	1,018	103,891	半導体・半導体製造装置
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	400	120	1,131	115,397	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	190	40	1,104	112,692	ソフトウェア・サービス
INCYTE CORP	330	150	1,140	116,352	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RADWARE LTD	100	100	229	23,421	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XILINX INC	280	100	798	81,465	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	570	200	1,294	132,062	ソフトウェア・サービス
CERNER CORP	200	80	586	59,867	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	25	562	57,423	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	100	20	988	100,873	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEATTLE GENETICS INC	—	32	367	37,497	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUITIVE SURGICAL INC	—	23	1,276	130,248	ヘルスケア機器・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	145	50	1,167	119,096	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	180	150	4,335	442,259	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ADOBE INC	175	48	1,616	164,898	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC	870	350	1,388	141,671	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BIOGEN INC	200	40	1,271	129,736	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MOMENTA PHARMACEUTICALS INC	—	70	217	22,228	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEXCOM INC	40	71	2,034	207,547	ヘルスケア機器・サービス
AMICUS THERAPEUTICS INC	—	500	474	48,403	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MELLANOX TECHNOLOGIES LTD	360	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INSULET CORP	30	85	1,524	155,468	ヘルスケア機器・サービス
BROADCOM INC	—	20	538	54,973	半導体・半導体製造装置
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	45	502	51,270	半導体・半導体製造装置
MEDIDATA SOLUTIONS INC	150	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PROOFPOINT INC	190	70	782	79,797	ソフトウェア・サービス
SAREPTA THERAPEUTICS INC	—	35	409	41,808	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PTC INC	260	20	133	13,571	ソフトウェア・サービス
MIRATI THERAPEUTICS INC	—	40	352	36,005	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	200	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	70	120	552	56,346	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	340	110	553	56,464	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIVE9 INC	—	30	215	22,024	ソフトウェア・サービス
TABULA RASA HEALTHCARE INC	—	40	207	21,213	ヘルスケア機器・サービス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	—	50	172	17,561	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PAYPAL HOLDINGS INC	240	80	887	90,495	ソフトウェア・サービス
合 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	11,651	4,968	58,778	5,996,030	
銘 柄 数 < 比 率 >	50	59	—	< 88.5% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 5,996,030	% 88.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	778,141	11.5
投 資 信 託 財 産 総 額	6,774,171	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(6,116,517千円)の投資信託財産総額(6,774,171千円)に対する比率は90.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝102.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,774,171,291
コール・ローン等	775,887,912
株式(評価額)	5,996,030,386
未収配当金	2,252,993
(B) 負債	5,226
未払利息	1,019
その他未払費用	4,207
(C) 純資産総額(A-B)	6,774,166,065
元本	4,865,375,363
次期繰越損益金	1,908,790,702
(D) 受益権総口数	4,865,375,363口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,923円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.3923円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は11,215,841,477円、期中追加設定元本額は395,029,807円、期中一部解約元本額は6,745,495,921円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国バイオ&テクノロジー株オープン

4,865,375,363円

○損益の状況 (2019年3月12日～2020年3月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	51,842,511
受取配当金	52,028,906
受取利息	2,350
支払利息	△ 188,745
(B) 有価証券売買損益	638,996,437
売買益	2,006,023,761
売買損	△1,367,027,324
(C) その他費用等	△ 2,400,605
(D) 当期損益金(A+B+C)	688,438,343
(E) 前期繰越損益金	4,290,190,362
(F) 追加信託差損益金	154,970,193
(G) 解約差損益金	△3,224,808,196
(H) 計(D+E+F+G)	1,908,790,702
次期繰越損益金(H)	1,908,790,702

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。